

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	地域環境保全推進指導事業			会計	款	項目	大	小	
				01	04	01	04	05	02
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	環境政策課				
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		主管課長	大島 尚文				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	空き地等	意図	良好な生活環境の保全
事業内容	空き地等の地権者に対して雑草の刈取りや管理指導を行う。雑草等が繁茂し、又は放置されている空き地に対しては適正な空き地の管理を指導することにより、良好な生活環境の保全に努める。			
事業開始から現在までの状況変化	近年、空き地の雑草だけでなく、空き家が増加し、その敷地内の樹木による越境などの問題が発生している。「流山市空き地の雑草等の除去に関する条例」を平成24年7月1日施行し、青草・枯草の除去に向けた取り組みを一元的に行い、土地所有者に対して適正な空き地の管理を指導することになった。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	代執行件数	0	0	0	件	→→	
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・雑草の繁茂期には300件程の空き地をパトロールしている。 ・指導等に応じない地権者に対しては代執行を行い、費用の請求を行っている。 ・費用を支払わない地権者に対しては銀行等に調査を行い、口座差押え等により徴収を行っている。	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		7,407,718	6,651,065	6,639,178				
事業費(b)(円)		542,718	329,465	409,178				
うち一般財源		542,718	329,465	409,178				
職員給与費(c)(円)		6,865,000	6,321,600	6,230,000				
人役・職員(人)		1.00	0.80	0.80				
人役・再任用(人)			0.40	0.40				
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	職員間で情報を共有するとともに対応の迅速化を図る。基準の明確化を図る。	③取組における課題(Check)	基準に基づいた執行の迅速化
②H30に実施した取組(Do)	行政リーガルドックに基づいて、執行の基準を明確にするとともに、雑草管理台帳を活用し、職員間で情報の共有化を図った。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	行政リーガルドックに基づいた基準によりスケジュール管理を徹底する